

□議員名：森山喜久

### 1 ワークライフバランスについて

論点	少子化対策を念頭に仕事と家庭の調和、いわゆるワークライフバランスの徹底をする必要があると思うが、率先して行うべき市の状況はどうか。
回答	社会環境の変化、行政需要の多様化により職員一人一人の負担、責任が増しているが、仕事と子育てが両立できる職場環境づくりの取り組みを進めている。職場によつての偏りは否定できないが、所属長に人事ヒアリングを行い、必要な人員・人材の配置に努めている。

### 2 児童クラブの運営時間について

論点	児童クラブの運営時間と、保護者の就業時間がミスマッチしているのではないかと。
回答	働く女性が増え、要望があることは承知している。ミスマッチのないよう努力する。まずは児童の利益を最優先に、サービスの拡充を図りたい。

### 3 教育環境の整備について

論点	暑さ対策として、エアコンの小中学校への設置を他市よりも早期に行い、快適な教育環境整備を進めていることをアピールしてはどうか。
回答	子育てに熱心な自治体をアピールするのは人口定住、人口減少抑制策として非常に有効策とは思いますが、本市でリース形式で行うと、10年間で電気代を含めて約6億円かかる試算がでていいる。限られた財源をどこに集中するか、どのような街づくりに特化するか、総合的に予算配分等を考えていきたい。